

障がい者等に対する支援のあり方として、今後設置を義務づけられる設置手話通訳者についてはどうか。

**A** 保健福祉部長 聴覚障がい者の意思疎通支援に必要と判断し、平成26年度から試行的に取り組みます。

公明党 関連質問



本山 英子 議員

●安全で安心なまちづくりについて

**Q** 松尾駅前駐在立寄りの管理はどうなっているのか。

**A** 市民部長 市の施設であり、松尾地区の防犯パトロールの実施に活用しています。

**Q** 松尾地区の防犯パトロールの体制はどうか。

**A** 市民部長 日中を防犯パトロール隊員35

松尾駅前にある警察官立寄所



名で、土日の夜間は防犯協会の会員が70名で、地区単位の班を構成し、活動されています。

**Q** 市民の安全・安心のために、警察官OBの皆様には協力をお願いしているのか。

**A** 市長 御協力いただきければお願いしたいと思います。

●教育行政について

**Q** 市内一部の中学校では、先生方、保護者による校内・校外の見回りを行っているが警察OBの方の応援をいただいているのか。

**A** 教育部長 連携していきるのであれば、協力していきたいと思います。

**Q** 虐待が発生した際、市には対応マニュアルがあるか。

**A** 保健福祉部長 市要保護児童対策地域協議会の中で、対応の取決めがなされています。

市教育委員会は体罰を許すか。許さないか。

**A** 教育長 許しません。市の教育委員会はいかなる場合も体罰は許してはならないという考えです。

**Q** 平成23年に起きた事件は事故となっていないが、教育長をはじめ教育委員の中に、違和感はないか。また、議会に報告がなかったのはなぜか。

**A** 教育長 当時は、体罰という認識を抱きませんでした。よって、議会へ報告すべきことも考えませんでした。

**Q** 市は体罰を許さないとの意思表示を含め、おこした本人が果たせる責任として、遡及して求償権を行使すべきと考えるのか。

**A** 市長 実現可能な財政的裏付けや、全体的な施策のバランスを考え、決めたいと思います。

教育長 教育委員会でも協議をし、弁護士等、専門家にも相談をしたいと思っています。

**Q** 子ども医療費の支給対象を、せめて小学校6年生まで拡大してはどうか。

**A** 市長 実現可能な財政的裏付けや、全体的な施策のバランスを考え、決めたいと思います。

**Q** 高齢者対策の1つとして鍼灸マッサージの助成制度に、ぜひ理容・美容という項目を加えてはどうか。

**A** 保健福祉部長 現行の事業とは別立てとして考えたいと思います。

**Q** 医療情報キットについては、消防本部との調整を進める必要があります。また東金法人会から頂いたキットは改めて取り組みを再考すべきと判断します。

●福祉行政について

高年齢者対策、特に独居の高年齢者対策として、日常生活の中で、救急車の使用頻度が増加する中、救急患者搬送のスピード化を市としてどのようにサポートできるかを考えると、緊急医療情報キットの取り組みは非常に意味があると考え、進捗状況はどうか。

**A** 保健福祉部長 緊急医療情報キットについては、消防本部との調整を進める必要があります。また東金法人会から頂いたキットは改めて取り組みを再考すべきと判断します。

●福祉行政について

市には対応マニュアルがあるか。

市には対応マニュアルがあるか。

市には対応マニュアルがあるか。

市には対応マニュアルがあるか。

市には対応マニュアルがあるか。

公明党 関連質問



川原 春夫 議員